



# 生態園 NEWS Letter

## No171

## 2018/7

NPO 法人

茅ヶ崎公園自然生態園管理運営委員会事務局

Tel/Fax : 045 - 945 - 0816

E-mail [seitaie@ybb.ne.jp](mailto:seitaie@ybb.ne.jp)

URL <http://www.geocities.jp/seitaiejimukyoku/index.htm>

アサギマダラ(7/1)



マンリョウ



クサギ



ヤマユリ



クズ

(7/9)



①ヤツメカミキリ(6/12)



②フタオビミドリトラカミキリ(6/19)



③ヒメトラハナムグリ(6/19)



④アジアイトンボ(6/27)

〇〇〇水辺のいきもの〇〇〇  
コシアキトンボ(トンボ科)  
5~10月に全国の池で見られる。  
黒い体で腰だけ白いことから名  
づけられた。ヤゴは足にトラ模様  
があり、池の底の落ち葉の下によ  
く潜んでいる。



- ① 体の地色は黒色ですが、体表が黄緑色の微毛で覆われた綺麗な虫です。
- ② 海流によって分布を広げた種で、暖流が北上している日本海側では北海道まで広がっているそうです。
- ③ よく飛び回り、ミツバチが飛んでいるのかと間違いそうです。
- ④ 全国に生息しており、水生植物の多い池や水田で見られます。

昆虫：山村靖男 アサギマダラ：岡村勇

## 今月の花

### ホシダ (穂羊歯) ヒメシダ科

関東以西の山麓や路傍の陽地にふつうに見かけられ、しばしば群生する。生態園のどこにでも見かけられるが、見やすい場所は西山裾の水路の路傍である。

常緑性、葉先が槍の穂状に長く伸びるのが特徴。葉は触れるとカサカサした紙質で無毛に見えるが、両面に微毛がある。

羽片の縁は半ばまで切れ込み、最下部の羽片は同長か、やや短縮する。葉の先端が槍の穂状のように長く伸びているので穂羊歯の名がついた説と葉が乾燥に強そうなので干羊歯をあてて呼ぶ説もある。

木村 林次郎



葉先の穂状

### 7月これからみられるおもな花

オオバギボウシ、クズ、シオデ、ツユクサ、ツルニガクサ、トキリマメ、ヌスビトハギ、ヒヨドリバナ、ヘラオモダカ、マヤラン、ヤブミョウガ、ヤマユリ、